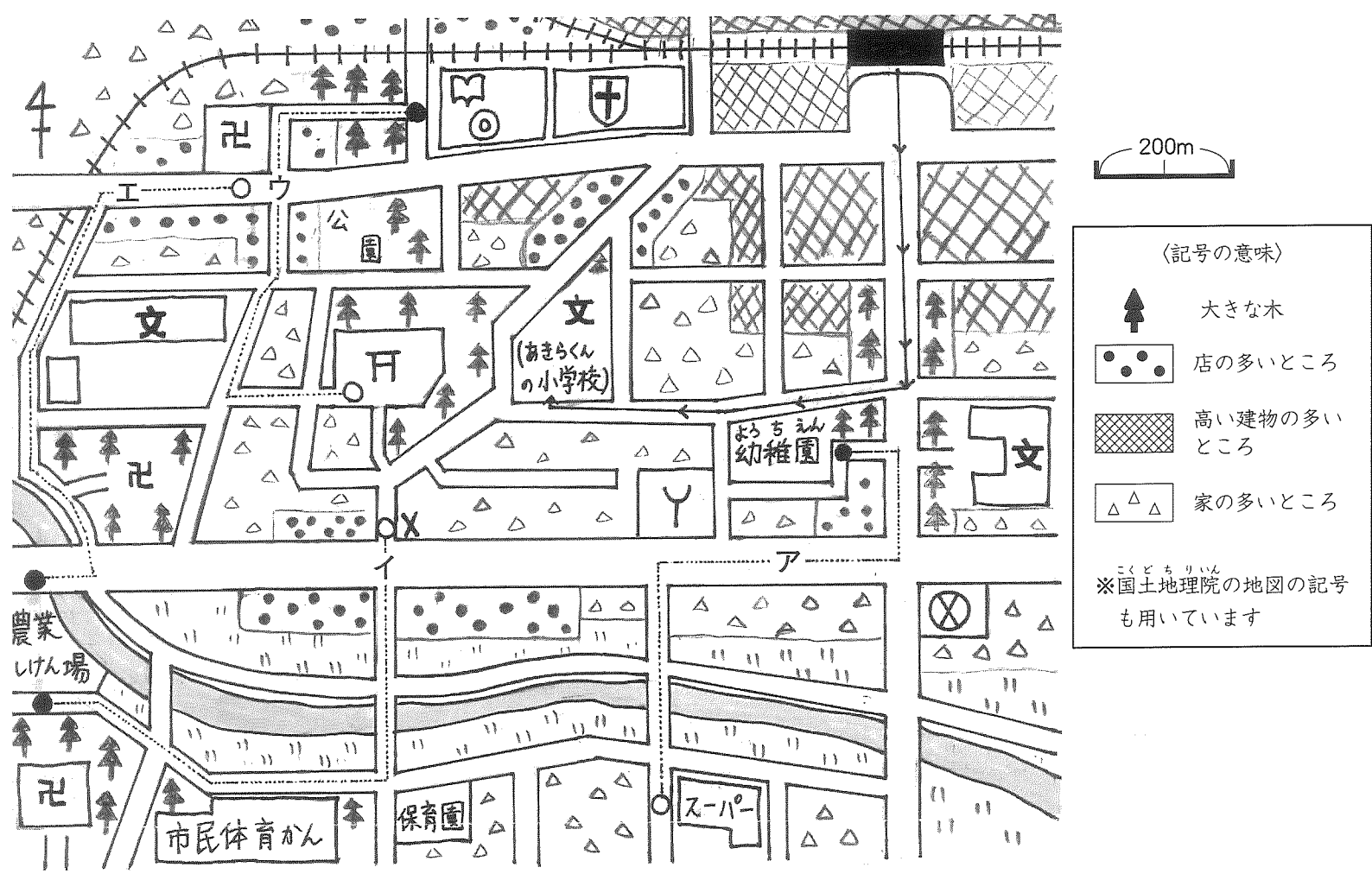


社 会 (1まいめ)

1 あきらくんたちのクラスでは、グループごとに自分の通う小学校の学区いき内をたんけんし、そのようすを地図にまとめました。次の地図は、たんけんした範囲をまとめたものです。



(1) この地図を見て、あきらくんの小学校から見たまわりのようすについて、次のア～エの文から正しいものをすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 小学校の北東には鉄道の駅があり、そのまわりにはビルが多く集まっている。
- イ 小学校の南のほうを流れる川沿いには畑が広がり、農業が行われている。
- ウ 小学校の西どなりには神社があり、神社のまわりは大きな木で囲まれている。
- エ 小学校の北のほうには、病院、図書館、老人ホームが多く集まっている。

(2) 次のメモは、あきらくんたちのグループが学区いきをたんけんしたときに見えたものを表しています。たんけんの道じゅんは、地図中のア～エのどれですか、正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。なお、道じゅんは●がスタートで、○がゴールを表しています。

<メモ>
● (スタート地点) ⇒ 大きな木が道ぞいに見えた ⇒ 古そうなお寺が右側に見えた ⇒ 道路をわたったら商店がならんでいた ⇒ 右側に学校が見えた ⇒ 家の多いところを通過してゴール ⇒ ○ (ゴール地点)

(3) この地図で、駅から学校までを地図中の矢印のように歩くと、その道のりはどのくらいになりますか。地図中の目盛りを利用して求め、その答えを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア およそ600 m イ およそ1000 m ウ およそ1400 m エ およそ1800 m

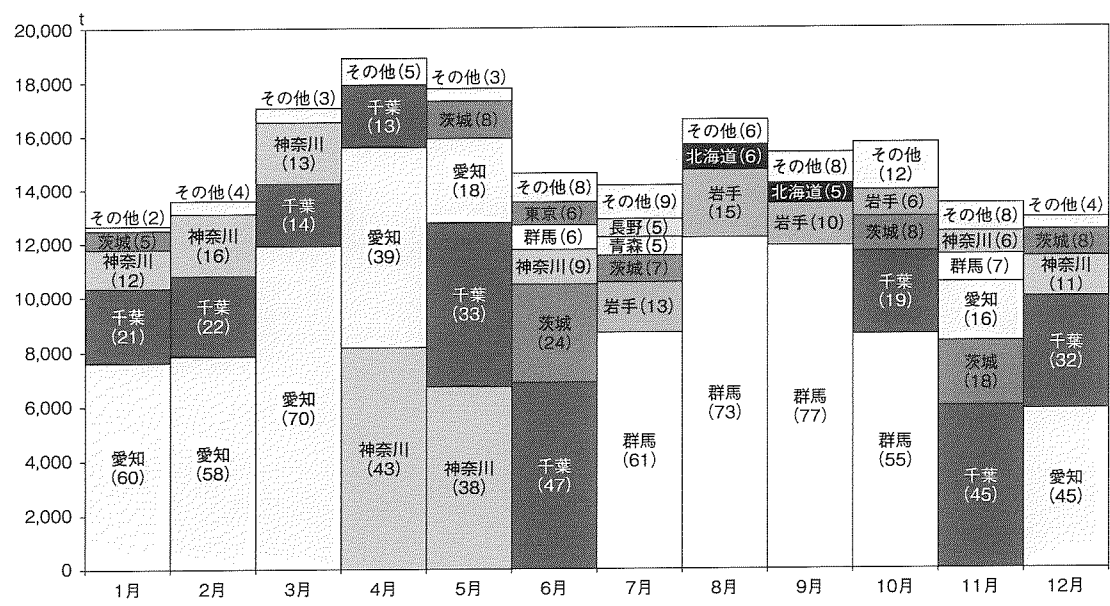
2 ともえさんは、日ごろ食べている野菜がどこで作られているかということに興味を持ち調べたところ、キャベツに関して資料1～資料5を見つけました。

【資料1】キャベツの都道府県別収穫量 (2011年, 単位=t)

ぐんま群馬	235,700
あいち愛知	229,800
ちば千葉	133,500
いばらき茨城	96,800
かながわ神奈川	82,700
ながの長野	63,700
かごしま鹿児島	58,400
ほっかいどう北海道	57,500
くまもと熊本	35,900
いわて岩手	31,200

「農林水産省野菜生産出荷統計」より

【資料2】東京中央おろし売り市場へのキャベツの月別入荷量 (2011年)



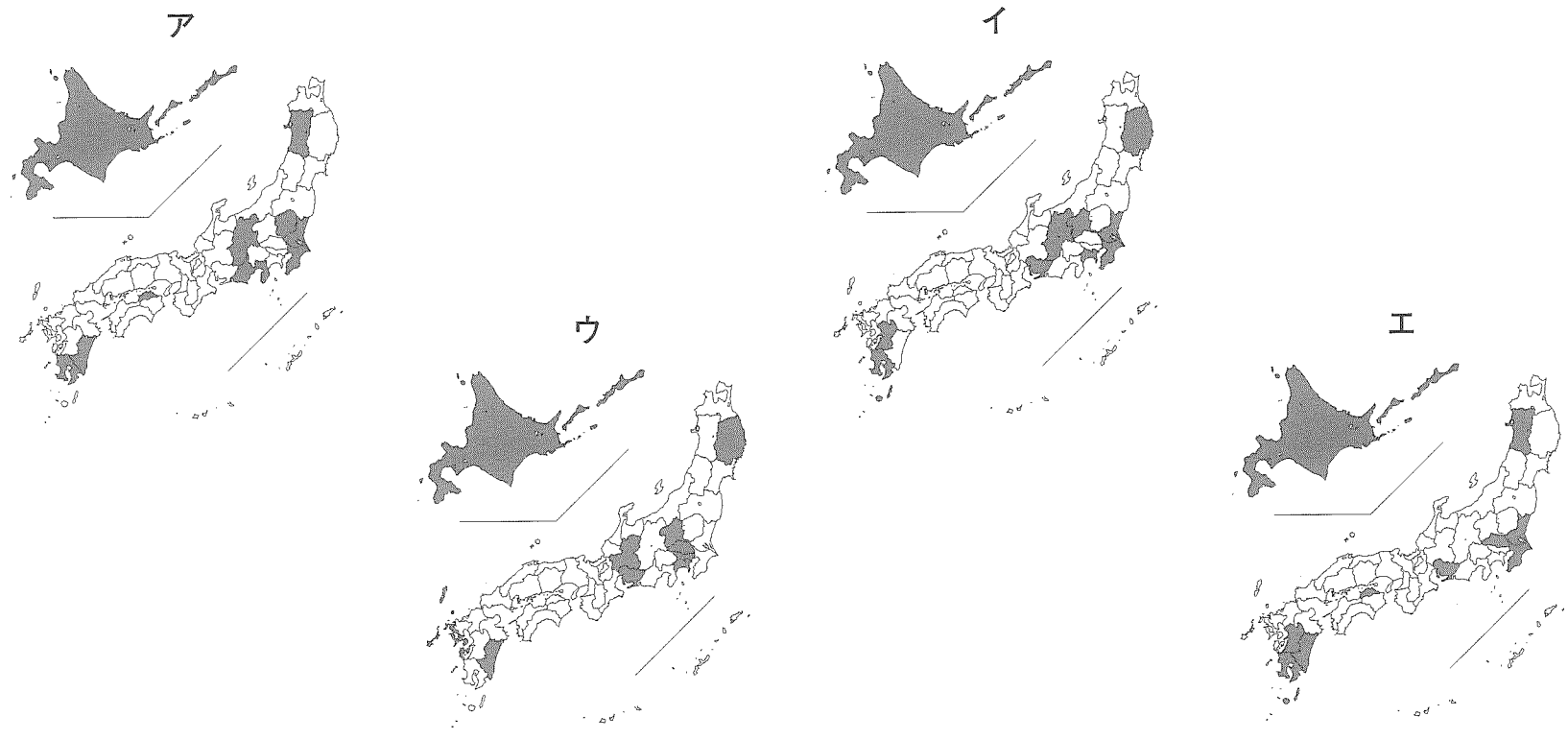
※グラフ内の(数字)は、その月の入荷量にしめる割合を表す(単位=%)

「平成23年東京都中央卸売市場年報」より

【資料3】キャベツについて

- ・キャベツの生育に適した温度は15～20℃程度で、暑さをきらう。
- ・季節や調理方法に合わせた様々な品種が早くから作られ、現在では一年中出荷できるようになった。
- ・品種は種をまく時期によって、夏まき(冬に収穫)、秋まき(春に収穫)、春まき(夏～秋に収穫)の大きく分けて3つのタイプがある。

(1) 資料1をもとに、1年間にキャベツの収穫量が3万t以上ある都道府県を地図に表しました。正しく表している地図を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

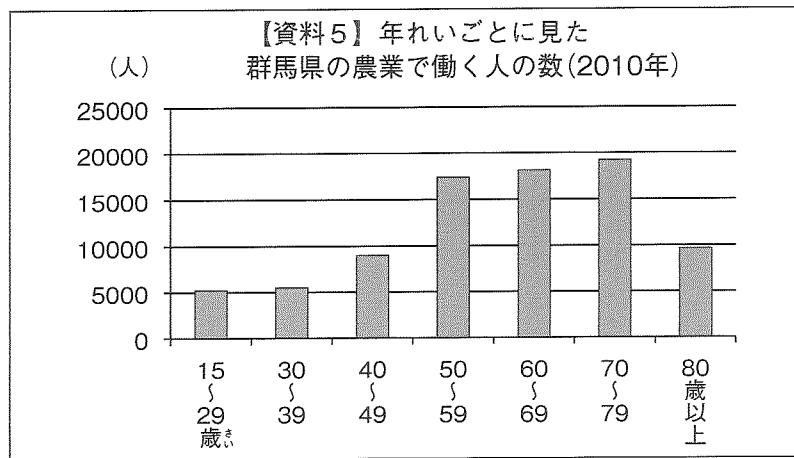
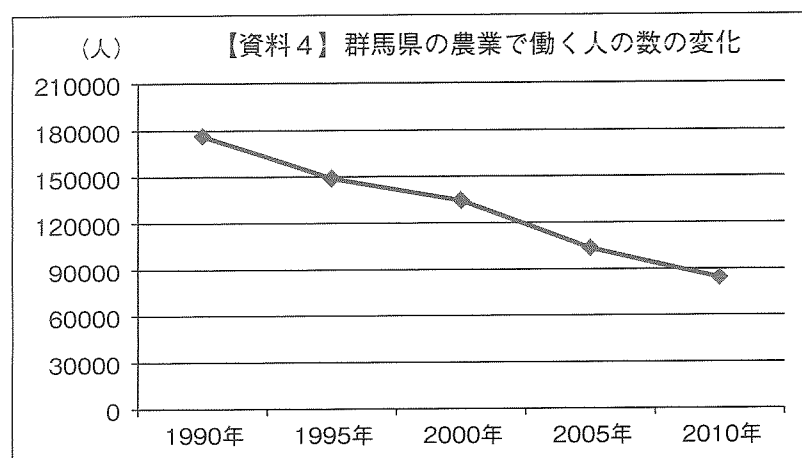


社 会 (3まいめ)

(2) ともえさんは、資料2と資料3から読み取ったことと、そこから考えたことを文章にまとめました。読み取りの結果や考察の内容にまちがいがあるものを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 12月と1～3月は、愛知県からの入荷量が多くなっている。海岸沿いの地域は冬でも寒さがそれほど厳しくないため、冬の間でもキャベツを栽培することができ、高速道路を使って鮮度を保ったままたくさん出荷できるからだろう。
- イ 7月から10月の4か月間は、岩手県からの入荷量が多くなっている。岩手県の海岸沿いの地域は、「やませ」という冷たい海風がふく影響で夏でも雪が降ることもあり、その涼しい気候をいかしてキャベツをたくさん栽培できるからだろう。
- ウ 暑さでキャベツの生育がむずかしい時期をのぞいて、神奈川県と千葉県からはほぼ毎月キャベツの入荷がある。人口が多く大消費地である東京に近いことをいかして、一年を通してたくさん出荷できるよう、種まきの時期や品種選びなどの工夫をしているからだろう。
- エ 7月から10月にかけては、群馬県からの入荷量が最も多い。群馬県は県の西のほうに高原が広がっており、夏の暑いころでも他の地域より気候が涼しいことをいかして、キャベツをたくさん栽培できるからだろう。

(3) ともえさんは、全国でもキャベツの生産が多い群馬県の農業のようすについて調べました。資料4と資料5を読み取ったこととしてまちがっているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



「農林業センサス(昭和35年～平成22年)」より

- ア 群馬県では、1990年から2010年までの20年間で、農業で働く人の数はおよそ2分の1になった。
- イ 群馬県では、40歳未満の農業で働く人は、全体のおよそ8分の1である。
- ウ 群馬県では、1990年から2010年までの間、農業で働く人の数がへり続けている。
- エ 群馬県では、40歳未満の農業で働く人の数は、80歳以上の農業で働く人の数より少ない。

社 会 (4まいめ)

- 3 日本は南北に細長い国のため、地域によって気候がちがい、それに合わせたくらしや産業の工夫が見られます。なおみさんは、日本の特色あるくらしや産業に関する、次の2枚の写真をみつけました。



写真Ⅰ：(①) のため、1階はがんじょうなコンクリートで車庫や物置として作り、階段で上がった2・3階部分に居間などの主に生活する部屋がある。また、。

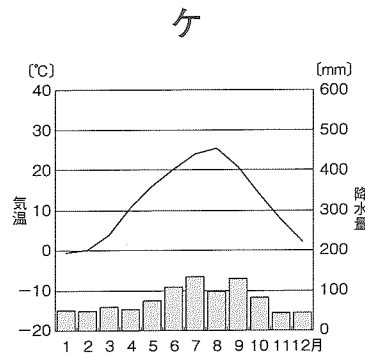
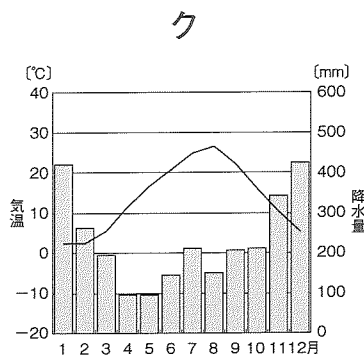
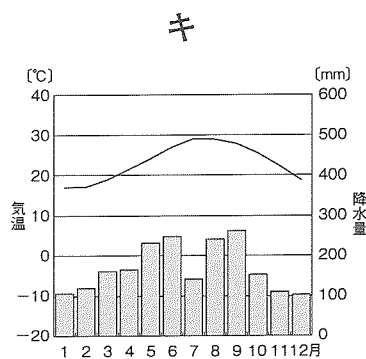
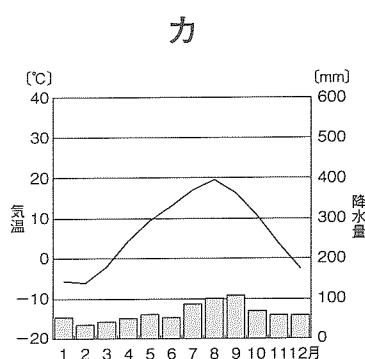


写真Ⅱ：(②) のため、その気候を好むサトウキビを栽培している。作付から収穫まで、1年6か月くらいかかり、収穫されたサトウキビは製糖工場に運ばれ、砂糖に加工される。

(1) 写真Ⅰと写真Ⅱの説明文の中にある(①)と(②)には、それぞれの写真のようすが見られる地域の気候の特色が入ります。最もふさわしい気候を、次のア～オからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。また、写真の地域の気候を表したグラフとして最もふさわしいものを、カ～ケよりそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ア 一年を通して気温が低い気候
ウ 一年を通してあたたかい気候
オ 一年を通して雨が少ない気候

- イ 冬に雪が非常に多い気候
エ 冬の寒さが非常にきびしい気候



(2) 写真Ⅰの説明文の 部分には、この地域の気候に合わせた、もう一つの家のつくりの特ちょうが入ります。その特ちょうを、写真から読み取って答えなさい。

- 4 次のA～Dの資料は、それぞれある時代の農民や農村のようすについてのべたものです。これらを
読んで、あとの問いに答えなさい。

- A このころの農民たちは、税として稲や地方の特産物を納めたりするほか、都での土木工事や、兵士として都や九州の守りにもかりだされ、その往復の食料も、すべて自分で負担しなければなりませんでした。
- B このころの農民たちは、収穫の4～5割という高い率の年貢をおさめなければならず、年貢をおさめられない者や罪をおかす者が出ると、共同で責任を負うことになっていました。それでも豊かな農民たちは、肥料や農具を改良し、耕地を広げたり用水を整えたりして、生産を増やす努力をしました。
- C このころの農民の中には、刀や鉄砲などの武器を持って領主に抵抗するものが各地に現れました。これに対して、全国を統一した人物は、「諸国の村人が、刀、やり、鉄砲などの武器を持つことを、かたく禁止する。武器をたくわえ、年貢を出ししぶり、一揆をくだてて領主に反抗する者は、きびしく処罰する。取り上げた刀などは、京都に新しくつくる大仏のくぎなどにする。」という命令を出しました。
- D このころは、農民がくふうや努力を重ね、協力して農作業を行ったり、生活上のおきてを作ったりして団結を強め、重い年貢に反対して、領主に抵抗することもありました。お祭りや盆おどりなども各地で行われるようになり、民衆の力も高まってきました。

- (1) Aの下線部「都や九州」のようすについて正しく説明している文を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 長崎を貿易の中心地としてふさわしい港町にするために、全国の大名に資金や人手を出させた。
- イ 都は中国の都にならって、碁盤の目のように区切られ、全国各地から人々が集まりにぎわった。
- ウ 大名どうしの争いのために都が焼け野原になり、400年以上続いていた祇園祭もとだえた。
- エ 二度にわたって九州北部に攻めてきた元との戦いのため、全国から兵士を集めて守りを固めた。

- (2) Bの下線部「豊かな農民たち」の生活を正しく説明している文を、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 寺子屋とよばれる教育機関で子どもたちに読み書きそろばんを学ばせるものがでてきた。
- イ 茶の湯や生け花が中国から伝わり、農作業の合間にたしなむものがでてきた。
- ウ 寝殿造の大きなやしきでくらし、和歌やけまりなどを楽しむものもふえた。
- エ 広い土地を守るために武芸にはげみ、武士となっていくものもあらわれた。

- (3) Cの下線部「全国を統一した人物」は、次のことも行っています。これを何といいますか、漢字2字で答えなさい。

家来を全国に派遣して、全国どこでも同じ長さのものさしで、田畑の面積を測りました。さらに、土地のよしあし、収穫高、耕している農民の名前を調べ、記録しました。

社 会 (6まいめ)

(4) Dの下線部「お祭りや盆おどり」が各地で行われるようになった時代と同じ時代を説明している文を、次のア～エからすべて選び、記号で答えなさい。

- ア 田植えの時に豊作をいのっておどった田楽や、祭りの時に演じた猿楽は、能や狂言に発展した。
- イ 漢字をくずしたひらがなやかたかなが完成し、紫式部の「源氏物語」や清少納言の「枕草子」などが、かな文字を使って書かれた。
- ウ 中国から伝わった水墨画（墨絵）がさかんになり、雪舟などの画家がかつやくした。
- エ 江戸の夏の楽しみとして、隅田川での花火見物が流行した。

(5) A～Dを時代の古い順に並べたとき、古い方から3番目にくるものと同じころにおこったできごとは何ですか、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 幕府の3代将軍のころには、日本人が海外に行くことも海外から帰ることも禁止された。
- イ 明を征服するために二度にわたって朝鮮に大軍を送ったが、はげしい抵抗にあって引き上げた。
- ウ 平氏を倒して征夷大將軍になった人物は、鎌倉に幕府を開いた。
- エ 幕府の3代将軍のころには、幕府の力が最も強まり、明との貿易を始めた。

5 次のA～Dの文章と地図を見て、後の問いに答えなさい。

- A 2011年は、平塚らいてうが亡くなった年から40年であった。平塚らいてうは、市川房枝らとともに「新婦人協会」をつくり、男性より低くおさえられていた女性の地位の向上をめざす運動を始めた。
- B 昨年2013年は、衆議院議員をつとめた田中正造が亡くなった年から100年であった。田中正造は、①足尾銅山の公害問題に取り組み、有害な煙や排水を出す銅山の操業停止や被害にあった住民を救済するため、国会で何度も訴えた。同じころ、当時の政府は、国内での鉄鋼生産を増やすため近代的な設備を持つ②八幡製鉄所を建てた。
- C 今年2014年は、①日本が清国と戦争を始めた年から120年である。この戦争で、日本は清国を破り、②新たな領土を手に入れた。
- D 来年2015年は、沖縄県で住民を巻きこんだ激しい地上戦がおこなわれた年から70年である。この戦いで、県民60万人のうち、12万人以上が亡くなった。

(1) Aの下線部「女性の地位の向上」のひとつとして、選挙権が女性にも認められたのはいつか、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 天皇が国民に与えるというかたちで、大日本帝国憲法が出されたとき。
- イ 国民自身の力で政治を進めていこうとする民主主義の考え方が広まるなかで、治安維持法とともに普通選挙制度ができたとき。
- ウ 日本が戦争に負けて、連合国による占領が始まり、連合国の指示のもとで日本政府が民主的な改革をすすめたとき。
- エ アメリカで開かれた講和会議で、日本が48カ国と平和条約を結んで、日本の独立を回復したとき。

社 会 (7まいめ)

- (2) Bの下線部「①足尾銅山」と「②八幡製鉄所」がある場所は、右の地図中のア～カのどれか、それぞれ記号で答えなさい。



- (3) Cの下線部「①日本が清国と戦争を始めた」原因について正しく説明しているものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

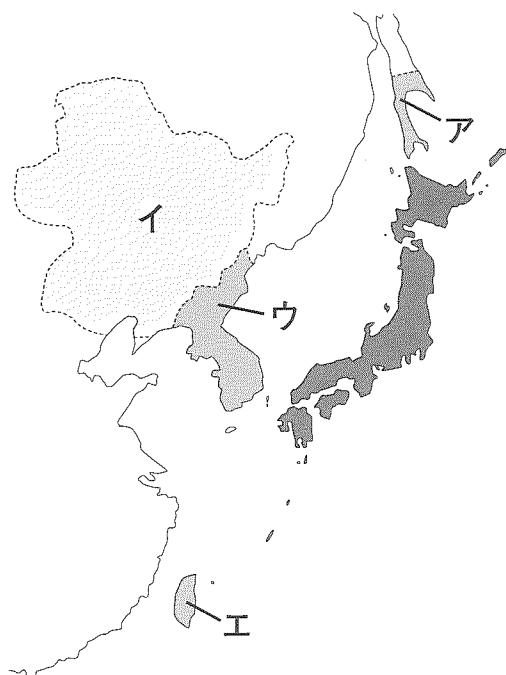
ア 日本が清国に開国するよう求めたことに対して、清国がそれを拒否したから。

イ 朝鮮で内乱が起これ、清国が朝鮮政府の求めに応じて援軍を送ったことに、日本も対抗して出兵したから。

ウ 清国が、琉球は清国の支配下にあると主張したことに、日本が反発してこれを取り返そうとして出兵したから。

エ 満州（今の中国東北部）にある鉄道が爆破され、それが清国側のしわざであるとして日本が出兵したから。

- (4) Cの下線部「②新たな領土」とはどこか、右の地図中のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。



- (5) Dの下線部「沖縄県」では、1972年まで占領が続きました。沖縄が日本に復帰したあとも、占領されていたころと変わらずたくさん残されたため、今も騒音の被害や事故のまきぞえになるなど、住民にとって危険な存在となっているのは何か、漢字4字で答えなさい。

6 次のA～Dは、昨年話題になったスピーチです。これらについて、あとの各問いに答えなさい。

- A 6月23日、ある県の式典で、68年前のこの日に終わった組織的な戦いなどによる死者をしのんで、小学校1年生が読んだ詩が人々の心にひびきました。
- B 7月6日、自らの体験を基に1982年に国際連合で演説した山口仙二さんがなくなりました。山口さんが演説の最後に「ノーモア（ ）、ノーモア（ ）、ノーモア・ウォー（戦争）、ノーモア・ヒバクシャ」とうったえ、世界の人々に強い印象を与えました。
- C 7月12日、パキスタン出身の少女マララ・ユスフザイさん（16歳）が国際連合に招かれました。前年、マララさんは、女性が学校に通うことに反対しているテロリストに銃撃され、大けがを負いました。マララさんは「ペン^{けん}は剣よりも強し」ということわざを引いて、「1人の子ども、1人の教師、1冊の本、そして1本のペン、それで世界を変えられます。」と主張し、世界の人々を感動させました。
- D 9月8日（日本時間）、2020年のオリンピック・パラリンピックが東京で開かれることが決まりました。その前に行われたスピーチで、パラリンピックに3大会連続で出場した走り幅跳びの佐藤真海^{さとうまみ}さんは、スポーツが自分を、そして被災地^{ひさいち}を勇気づけたと述べ、会場から大きな拍手を受けました。

(1) 文章Aについて、次はその詩の一部です。（ ）には同じことばがあてはまります。そのことばは、日本国憲法の三つの原則の一つに関することばです。そのことばを答えなさい。

- （ ）ってなにかな。 ぼくは、かんがえたよ。
(途中を略します)
- （ ）っていいね。 （ ）ってうれしいね。みんなのころから、（ ）がうまれるんだね。
(途中を略します)
- （ ）なよなぐにじま、（ ）なおきなわ、（ ）なせかい、（ ）ってすてきだね。
これからも、ずっと（ ）がつづくように ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

(2) 上の詩の下線部「よなぐにじま」は、どのような位置にありますか。次のア～エから正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 日本の北はし イ 日本の南はし ウ 日本の東はし エ 日本の西はし

(3) 文章Bについて、（ ）には日本の二つの都市が当てはまります。その都市の位置を、右の地図のア～クから二つ選び、記号で答えなさい。



社 会 (9まいめ)

- (4) 文章Cから考えて、次のア～エのうち、マララさんの考えとちがう文を一つ選び、記号で答えなさい。
- ア テロなどの武力によって思想や学問の自由がおびやかされてはいけない。
 - イ こどもには教育を受ける権利があり、すべての政府は義務教育制度を整えるべきである。
 - ウ 男女は平等であり、男の子だけでなく女の子も学校に通うべきである。
 - エ こどもにも働く権利があり、学校に行かないで働くことはよいことだ。

(5) 文章Dについて、たけお君は、オリンピック・パラリンピックの2020年までの開催地を調べました。右の表はそのうち1984年～2020年の10大会の開催地を示しています。たけお君は、南極大陸を除く五大大陸のうち、それがまったく見られない大陸があることに気づきました。表を参考にして、その大陸の名まえを書きなさい。

年	都市名	国 名
1984	ロサンゼルス	アメリカ
1988	ソウル	韓国
1992	バルセロナ	スペイン
1996	アトランタ	アメリカ
2000	シドニー	オーストラリア
2004	アテネ	ギリシャ
2008	ペキン	中国
2012	ロンドン	イギリス
2016	リオデジャネイロ	ブラジル
2020	東京	日本

- (6) 文章Dの下線部について、1964年の東京大会では世界に日本が戦争から復興したことを見せたように、2020年の大会では被災地が復興した姿を見せたいという意見が出ています。次のア～エのうち、1964年ころの日本のようすを正しく述べている文を一つ選び、記号で答えなさい。
- ア バスの運行が始まり、洋ふくが都市を中心にふきゅうするようになった。
 - イ 農地改革で自分の土地を得た農民が機械化を進め、アメリカなどに農産物を輸出するようになった。
 - ウ 高度経済成長期で、農村から都市に働きに出る若者が増え、新幹線や高速道路が開通した。
 - エ カラーテレビ、洗濯機、ルームエアコンなどの電気製品がふきゅうするようになった。

受験番号

社 会

※印には何も書かないこと

1

(1)	(2)	(3)

2

(1)	(2)	(3)

※

--

3

(1)

(2)

写真Ⅰ		写真Ⅱ		
①	グラフ	②	グラフ	

4

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)

※

--

5

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	①	②		

6

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)
				大陸	